【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第４区分
【発行日】令和1年11月14日(2019.11.14)

【公表番号】特表2018-535645(P2018-535645A)
【公表日】平成30年11月29日(2018.11.29)
【年通号数】公開・登録公報2018-046
【出願番号】特願2018-545114(P2018-545114)
【国際特許分類】
Ｈ０２Ｊ　7/04　(2006.01)
Ｈ０２Ｊ　7/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０２Ｊ　7/04　Ｎ
Ｈ０２Ｊ　7/10　Ｎ

【誤訳訂正書】
【提出日】令和1年10月1日(2019.10.1)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電力充電モジュールであって、
少なくとも３つの熱的条件範囲を定義するようにプログラムされたコントローラであって、前記少なくとも３つの熱的条件範囲が公称熱的条件範囲、臨界熱的条件範囲、及び中間熱的条件範囲を含み、該中間熱的条件範囲が前記公称熱的条件範囲と前記臨界熱的条件範囲との間であるコントローラと、
各充電ポートが前記コントローラを伴い、各充電ポートにプラグ接続された外部機器へと電力を送達するように構成される複数の充電ポートと、
温度を感知して感知された温度を前記コントローラへと提供するように構成される温度センサと、からなる、電力充電モジュールであり、
前記コントローラが、前記感知された温度がどの熱的条件範囲に分類されているかを確認するように構成され、前記コントローラが、
前記感知された温度が前記公称熱的条件範囲内に分類される場合に、前記充電ポートへと標準最大電力出力を送達するように構成され、
前記感知された温度が前記中間熱的条件範囲内に分類される場合に、前記充電ポートへと変更最大電力出力を送達するように構成され、
前記感知された温度が前記臨界熱的条件範囲内に分類される場合に、前記充電ポートへの電力出力を中止するように構成され、
前記充電ポートの１つに隣接する第２温度センサを更に含み、前記温度センサは他の充電ポートに隣接し、前記第２温度センサが第２の温度を感知して感知された第２の温度を前記コントローラへと提供するように構成され、該コントローラが、
両方の温度センサからの前記感知された温度が前記公称熱的条件範囲内に分類される場合に、前記充電ポートのそれぞれへと標準最大電力出力を送達するように構成され、
前記充電ポートの１つに隣接する温度センサからの前記感知された温度が前記中間熱的条件範囲内に分類され、かつ他方の温度センサからの前記感知された温度が前記公称熱的条件範囲内に分類される場合に、前記充電ポートの１つへ変更最大電力出力を送達するように構成され、

前記第２温度センサからの前記感知された温度が前記臨界熱的条件範囲内に分類される場合に、隣接する充電ポートへの電力出力を中止するように構成される、電力充電モジュール。

【請求項２】

電力充電システムであって、

充電ポートと動作可能に接続されている機器へと、電力を送達するように構成される前記充電ポートと、

感知された温度を示す温度信号を発生させるように動作する温度センサと、

コントローラであって、

複数の熱的条件範囲を記憶するように構成され、該複数の熱的条件範囲が公称熱的条件範囲、少なくとも１つの中間熱的条件範囲、及び臨界熱的条件範囲を含み、前記少なくとも１つの中間熱的条件範囲が前記公称熱的条件範囲と前記臨界熱的条件範囲との間であり、

前記充電ポートに関する標準最大電力出力設定及び充電ポートに関する変更最大電力出力設定を記憶するように構成され、

前記温度信号に基づいて、前記温度センサにおける前記感知された温度を決定するように構成され、

該感知された温度が前記公称熱的条件範囲内にある場合に、前記標準最大電力出力設定に基づいて前記充電ポートに電力を送達するように構成され、

前記感知された温度が前記中間熱的条件範囲内にある場合に、前記変更最大電力出力設定に基づいて前記充電ポートに電力を送達するように構成され、

前記感知された温度が前記臨界熱的条件範囲内にある場合に、前記充電ポートへの電力出力を中断するように構成されるコントローラと、からなり、

複数の充電ポートを更に備え、前記感知された温度が前記中間熱的条件範囲内にある際に、前記コントローラが、前記変更最大電力出力設定に従って前記充電ポートのいくつかのみに電力を送達するように構成され、

前記温度センサが第１の感知された温度を決定するための第１温度センサであり、第２の感知された温度を発生させるための少なくとも１つの充電ポートに隣接した第２温度センサを更に含み、前記コントローラは前記第１の感知された温度及び第２の感知された温度の両方が前記公称熱的条件範囲内である際に、前記標準最大電力出力設定に従って前記充電ポートのそれぞれへと電力を送達するように更に構成され、前記第１の感知された温度及び第２の感知された温度の内１つが前記公称熱的条件範囲内であり、かつ前記第１の感知された温度及び第２の感知された温度のもう一方が前記中間熱的条件範囲内にある際に、前記変更最大電力出力設定に従って前記充電ポートのそれぞれへと電力を送達するように更に構成される、電力充電システム。

【請求項３】

各機器は、第１電力での第１充電配置及び第２電力での第２充電配置にて動作し、前記第２電力は前記第１電力未満であり、前記コントローラは前記感知された温度が前記公称範囲内である場合には前記第１電力へと、前記感知された温度が前記中間範囲内である場合には前記第２電力へと、プラグ脱着可能な機器により引き出される電力を制御するように構成される、請求項２に記載の電力充電システム。

【請求項４】

前記第１充電配置と前記第２充電配置との間での変化が、前記機器へと充電配置の変化を伝達する信号を発生させる前記コントローラを含む、請求項３に記載の電力充電システム。

【請求項５】

前記コントローラがホストを含み、該ホストが、充電配置の変化を前記機器に伝達するための信号を発生させるように構成される、請求項４に記載の電力充電システム。

【請求項６】

前記第１充電配置と前記第２充電配置との間での変化が、前記充電ポートにおける電圧

を低下させる前記コントローラを含む、請求項３に記載の電力充電システム。
【請求項７】
前記感知された温度が前記中間熱的条件範囲内にある際に、前記コントローラが、前記変更最大電力出力設定に従って前記充電ポートに電力を送達するように構成される、請求項２に記載の電力充電システム。
【請求項８】
前記第１温度センサが、第２充電ポートに隣接している、請求項２に記載の電力充電システム。
【請求項９】
ＡＳＩＣを内部に含むハウジングを更に含み、前記第１温度センサが前記ハウジングに隣接している、請求項２に記載の電力充電システム。
【請求項１０】
前記第１温度センサが、前記ＡＳＩＣへと組み込まれている、請求項９に記載の電力充電システム。
【請求項１１】
前記標準最大電力出力設定が、同一の電力出力での各充電ポート用の最大電力出力である、前記充電ポートのそれぞれへの最大電力出力を含み、前記変更最大電力出力設定が、第１の充電ポートへの第１の変更最大電力出力及び第２の充電ポートへの第２の変更最大電力出力を含み、前記第１の変更最大電力出力が第１の最大電力出力であり、前記第２の変更最大電力出力が第２の最大電力出力であり、該第２の最大電力出力が前記第１の最大電力出力未満である、請求項２に記載の電力充電システム。
【請求項１２】
前記コントローラが、充電状態の変化を表示するように更に構成される、請求項２に記載の電力充電システム。